

<b>A スカウト精神</b>	
<b>メンバートレーニング</b>	
A1-1 班としての目標を話し合い、その目標に自分がどのように関わるかを述べる。	班長
A1-2 班の中で役割を分担し、自分の役割について内容、心構えを述べる。	班長
A1-3 自分が得意とする技能を他の班員に教える。	班長
A1-4 班会議で自分の意見を述べる。	班長
A1-5 団の一員として、団関係者に所属団の歴史を聞く。	関係者
A1-6 他団のスカウトと友達になれるように、他団との合同行事などに参加する。	隊長
<b>家庭</b>	
A2-1 家族と話し合い、家庭において自分が受け持つ仕事をきめて実行する。	家庭
A2-2 自分のスカウト活動用品を管理し、特に制服の記章類を自分で正しく取りつける。	家庭
A2-3 家族のために一回の夕食を準備、調理し、後片付けをする。	家庭
A2-4 家族の歴史について調べる。	家庭
A2-5 家族旅行(日帰りを含む)を計画し、旅行の準備、手配を担当し実施する。	家庭
A2-6 自分の進路・将来、自分の興味をもっていることなどについて保護者と話す。	家庭
<b>地域社会</b>	
A3-1 自分の住んでいる地域の人口、産業、土地利用等を調べ、地域の特色を説明する。	班長
A3-2 自分の家庭が地域社会の一員として、どのような責任を受け持っているかについて保護者と話し合い、町内会や地域の活動にすすんで協力する。	家庭
A3-3 自分の近隣地域にある青少年グループまたは、自治会町内会などの行事に参加する。	関係者
A3-4 さまざまな人々が住みやすい地域となるのに問題となるようなことがあるかを調べ、改善、対応策を班で話し合う。	班長
A3-5 隊長の助言を得て地域社会に貢献している指導的立場にある人を訪問し、仕事や任務などについて話を聞く。	関係者
A3-6 交流を目的として、地域の人々を招待する集会を企画し、実施する。	隊長
<b>公民</b>	
A4-1 家庭・学校・地域社会において守らなければならないことについて、隊長または保護者と話し合う。	班長
A4-2 国歌を正しく歌う。	班長
A4-3 さまざまな場面での国旗の取扱いを説明する。	隊長
A4-4 新聞等の報道の中から「平和」、「人権」に関する記事の一つを選び概略をまとめる。	班長
A4-5 青少年に関する条例、法律等にどのようなものがあるかを調べる。	班長
A4-6 日本国憲法の基本的な考え方と、そこに定める国民としての権利と義務について説明する。	隊長
<b>郷土文化</b>	
A5-1 自分の住んでいる地域とそれ以外の地域での言葉の使い方(方言)の違いを調べ、集会で発表する。	班長
A5-2 自分の住んでいる地域の文化財や史跡の探訪ハイキングを実施する。	班長
A5-3 自分の住んでいる地域あるいは日本の伝統的な行事の起源を知り、行事に進んで参加するか見学をする。	関係者
A5-4 文化財や天然記念物の種類と意味を説明する。	班長
A5-5 ユネスコの世界遺産とは何かを調べ、特に日本で指定されているものを挙げる。	班長
A5-6 古くからある街道の変遷等を調べ、実際に歩き集会で発表する。	班長
<b>国際友情</b>	
A6-1 外国旗を15か国以上、外国スカウト旗を5か国以上見分ける。	班長
A6-2 アジアの国、地域にあるスカウト連盟について調べ、地図上で示し説明する。	班長
A6-3 外国の青少年と文通(電子メールを含む)をする。またはジャンボリーや海外派遣等で外国のスカウトと交流を行う。	隊長
A6-4 姉妹都市または自分が興味を持っている国・都市の地理、生活、文化などについて調べ、班または隊集会で話す。	班長
A6-5 外国のスカウトの「おきて」を調べる。できれば海外からのスカウト・指導者に直接教えてもらう。	隊長
A6-6 スカウトの「世界友情の日」について調べ、「世界友情」をテーマにした活動を考え、実施する。	班長
<b>地球市民</b>	
A7-1 地球規模で問題となっていることを4つ以上挙げ、その原因と思われることを調べ	班長
A7-2 国際連合(国連)の目的と仕組みを説明する。	班長
A7-3 「ユニセフ」、またはそれ以外の国連機関について調べ、その機関が主催する活動に協力、参加する。	班長
A7-4 国連機関以外のNGO・NPOについて調べ、できればその活動に参加している人の話を聞く。	関係者
A7-5 自分と同年代の海外の青少年が直面している問題について調べる。	班長
A7-6 地球規模の問題を解決するために、自分たちがふだんのスカウト活動中でも行えることを話し合い、実行する。	班長
<b>B-P</b>	
A8-1 創始者ロバート・ベ・デン・パウエル卿(B-P卿)の生涯について知り、隊集会・班集会または家族に話す。	班長
A8-2 B-P卿をテーマにしたプログラムを計画、実施する。	班長
A8-3 世界のスカウト運動の歴史と日本の歴史を知り、隊集会・班集会または家族に話す	班長
A8-4 「スカウトینگ・フォア・ホ・イズ」の興味のあるところの感想文を書く。	班長
A8-5 B-P卿が訪問した国・都市を調べ、隊集会・班集会または家族に話す。	班長
A8-6 B-P卿ラストメッセージを読んで、班集会で話し合う。	班長
<b>リーダーシップ</b>	
A9-1 班の中で模範となる行動をとるために心掛けていることを述べる。	隊長
A9-2 学校の自治会や部活動等に積極的に参加し、できれば役員・各種委員等をつとめる。	関係者
A9-3 班員の得意な技能を活用した集会を企画し、実施する。	隊長
A9-4 班会議で班員の意見をまとめ、班長会議等で活動、集会を提案する。	隊長
A9-5 班員の性格を知るとともに、学校や塾等の予定を把握する。	隊長
A9-6 隊活動に積極的に参画する班長、次長、上級班長、隊付等をつとめる。(隊長が同等と認められた場合は、上記役割に限らない。)	隊長

**B 健康と発達**

<b>健康</b>	
B1-1 家族と『健康な生活』について話し合い、自分の健康のために日常生活で必要と思われることを知り、実践する。	家庭
B1-2 『たばこ』や『アルコール』、『薬物』が、健康や身体の成長にどのような害があるか説明する。	隊長
B1-3 人体の主な臓器の機能と、それぞれを健康な状態に維持するために必要なことを説明する。	班長
B1-4 代表的なアレルギーについて原因、種類、対策等を説明する。	班長
B1-5 公衆衛生と自分たちの生活の関わりについて、担当する行政機関を訪れ話を聞く。	関係者
B1-6 新聞等の報道から「健康」に関連する記事をつまみ読みをまとめる。	班長
<b>安全</b>	
B2-1 交通事故にあわないための注意事項を述べる。	隊長
B2-2 スカウト活動中の「安全チェックリスト」を作る。	隊長
B2-3 班の「安全係」を3か月以上担当する。	隊長
B2-4 ナイフ等の正しい使用と手入れの方法を知り、携行する場合の注意義務を言う。	隊長
B2-5 疲労と安全確保の関係について述べ、特に野外活動における適切な休憩のとり方について説明する。	班長
B2-6 家庭、または学校等の中で、「安全」のために改善をした方がよいと思われることを指摘する。	関係者
<b>水泳</b>	
B3-1 水泳するときに特に危険から身を守るために守らねばならないことを説明する。	隊長
B3-2 足から水にとび込み、100メートル以上泳ぐ。(場所と所要時間を制限しない)	班長
B3-3 岸・船・プールサイドなどから水中に飛び込むとき、注意する事柄を説明する。	班長
B3-4 バイシステムについて知り、実際に隊または班の活動で実施する。	班長
B3-5 溺れている人を、水に入らないで救助する方法を説明する。	班長
B3-6 隊長の指導を受け、服を着たまま泳ぐ体験をする。	隊長
<b>運動能力</b>	
B4-1 成長期における『骨』と『筋肉』の発達について調べる。	班長
B4-2 日常の運動、スポーツ等で起こりうる事故またケガを述べ、その防止法について説明する。	班長
B4-3 健康を保つための運動と食事の関係について説明する。	班長
B4-4 班でスポーツ競技を入れたプログラムを計画し、実施する。	班長
B4-5 発汗作用の重要性を知り、ハイキングなどの運動中における体温調整の方法について説明する。	班長
B4-6 班で5種類の運動能力を測定するテストを年2回行ない、自己記録を更新できるように努力する。	班長
<b>救護</b>	
B5-1 班員1名と協力して、急造担架を作り、実際に運ぶ。	班長
B5-2 他人に次の応急手当の仕方を実演する。うちみ、ねんざ、虫さされ、切り傷、やけど、鼻血、蛇に噛まれた傷、犬に噛まれた傷、熱中症(日射病、熱射病、熱疲労)	班長
B5-3 三角巾で他人の頭、手、ひざ、足に包帯し、腕を吊る方法を実演する。	班長
B5-4 静脈出血を止めるための応急処置と、動脈出血を止めるための指圧止血点を知り指圧方法を知る。	班長
B5-5 止血、下肢、鎖骨の骨折について、応急処置の方法を知る。	班長
B5-6 人工呼吸法のマウス・ツ・マウス法を知り、正しく実演する。	班長
<b>クラブ活動</b>	
B6-1 クラブ活動の特色・歴史・ル・ル等を集会で紹介する。	班長
B6-2 クラブ活動での目標をたてて、それを達成する方法を説明する。	班長
B6-3 過去1年間の活動での成果を集会で発表する。	関係者
B6-4 クラブ活動を1年以上にわたり積極的に参加し継続する。	隊長
B6-5 クラブ活動中『ちかい』と『おきて』を実践する方法についてか、活動や活動で得たことを今後の自分にどのように役立てるかを隊長と話す。	班長
B6-6 クラブ活動に関連する自分が尊敬、あるいは目標とする人物を挙げ、その理由を述べ	班長
<b>外国語</b>	
B7-1 外国語で自分のこと(趣味・興味・学校・友人など)を紹介する。	班長
B7-2 外国語の歌を1曲以上覚え、集会で紹介する。	班長
B7-3 スカウト活動中によく使う言葉、単語を外国語で何と言うか比較表を作る。	班長
B7-4 物、写真、歌などを使って自分の住んでいる地域や日本の文化を外国語、手振り、身振りで紹介する。	班長
B7-5 スカウトの「おきて」を外国語で言う。	班長
B7-6 外国語で手紙を書くか、得意な野外料理のつくり方を外国語で書く。	班長
<b>情報処理</b>	
B8-1 パソコンを使用して、隊または班の活動案内・活動報告・広報誌等を作成し、保護者へ配布する。	家庭
B8-2 パソコンを使用して、次のいずれかの作業をする。自宅または隊本部を案内する略地図を作成する。写真・イラストなどを画像データとして取り込み、修正・加	班長
B8-3 パソコンを使用して、次の作業をする。隊の名簿の作成、隊の会計処理、進歩記録簿の作成、その他、隊長が指示した作業	隊長
B8-4 電子メールを利用する場合の注意事項を知る。	班長
B8-5 インターネットを利用して野外活動をしている団体から野外活動で利用できる情報を取得する。	班長
B8-6 団・その他のホ・ムベ・ジ作りに協力をする。	班長
<b>マネジメント</b>	
B9-1 班の名簿および連絡網を作成する。	班長
B9-2 班備品の管理をする。	班長
B9-3 班の会計係として、班費、班活動費等の管理を行う。(全額出納帳に記載も含む)	班長
B9-4 隊キャンプの計画に参画し、『キャンプのしおり』制作を手伝う。	隊長
B9-5 班員の年間の進級計画と進級状況を表にまとめ、進級状況を一年間管理する。	班長
B9-6 班会議を行うための準備をし、司会・進行をつとめる。	班長

## C スカウト技能：ハイキング

ハイキング準備	
C1-1 ハイキング中の安全対策を説明する。	班長
C1-2 バトロ・リングの正しい方法と、その意味を説明する。	班長
C1-3 ハイキングの種類とそれぞれの特色について、説明する。	班長
C1-4 ハイキングの装備携行品の一覧表を作成し、指定された季節の携行品を準備する。	班長
C1-5 ハイキングコースが紹介されている参考書籍等から、ハイキングの目的に応じたコースを見つけ出す。	班長
C1-6 ハイキングを3回以上企画し、隊長、保護者の同意のもとに実施する。	隊長
読図	
C2-1 地図の種類のうち主なものを3つ以上あげて、その特徴と利用方法を説明する。	班長
C2-2 16方位と方位角の呼び方をあぼえ、コンパスで進路を発見する。	班長
C2-3 2万5千分の1の地形図を用いて次のことをする。(1)図上に示された2つの地点の間のイ、方位角 ロ、直線距離 ハ、標高差 ニ 道路にそった歩行距離を読む。(2) 真北と磁北の違いを説明する。(3)500mごとの方眼を正確に書き入れた地形図により、6けたの座標読みを行い、示された地点に到達する。	班長
C2-4 三角点、水準点、標高点、等高線とは何かを知り、三角点または水準点の標石を発見する。	班長
C2-5 地形図上に示された10個以上の地形図記号により、現地の地点・地物を実際に見つける。	班長
C2-6 目撃物から地図上の自分の現在地を発見する。	班長
記録	
C3-1 自分のスカウト活動を一年間に記録する。	班長
C3-2 ハイキングで野帳をつけ、それをもとに報告書を作る。	班長
C3-3 写真またはビデオで撮った隊活動等の記録を整理する。	班長
C3-4 班の記録係を担当する。	班長
C3-5 日常またはキャンプで「日記」をつける。	班長
C3-6 隊集会の記録を取り、隊長に提出する。	隊長
写真	
C4-1 写真の原理とカメラ(フィルム使用及びデジタル)の構造を説明する。	班長
C4-2 レンズと絞りの効果を説明する。	班長
C4-3 よある撮影の失敗(ブレ、ボケ、赤目等)を防ぐ方法を説明する。	班長
C4-4 動植物を撮影し、簡単な図鑑を作る。	班長
C4-5 ハイキング等で写真を利用した記録を作る。	班長
C4-6 写真コンテスト(ボーイスカウト全国写真コンテスト等)に応募する。	班長
自転車	
C5-1 自転車の各部の名称を知り、安全走行するための日常点検する。	班長
C5-2 自分の体にあうように自転車各部の調整をする。	班長
C5-3 自転車の安全走行と交通安全を説明する。	班長
C5-4 自転車の修理に必要な工具類を準備する。	班長
C5-5 ブレ・キワイヤの交換、パンク修理をする。	班長
C5-6 自転車に荷物を積む際の方法と注意事項を説明する。	班長
オリエンテーリング	
C6-1 オリエンテ-リングの歴史を説明する。	班長
C6-2 オリエンテ-リングの種類を説明する。	班長
C6-3 オリエンテ-リングの基本的な技術を説明する。	班長
C6-4 オリエンテ-リングに使用するコンパス(シルバコンパス等)の特徴を述べる。	班長
C6-5 ポイントオリエンテ-リングかスコアオリエンテ-リングを体験する。	班長
C6-6 簡単なポイントオリエンテ-リングのコースを設定する。	班長

**D. スカウト技能：通称**

<b>観察</b>	
D1-1 食用植物・有毒植物をそれぞれ2種以上見分ける。	班長
D1-2 野外活動において出会う動物・昆虫について、生態、習性などを知り、そのごん跡等を探す。	班長
D1-3 2・4個の小さな物を1分間観察し、そのうちの1・6個以上を記憶によって答える。	班長
D1-4 ハイキングで観察物を3種以上の方法で記録する。	班長
D1-5 隊長または自分の保護者を観察し、記憶によりスケッチ等で特徴を記録する。	班長
D1-6 班・隊集会において「観察推理ゲーム」を3種以上を考え、実施する。	班長
<b>計測</b>	
D2-1 100メートルの距離を誤差5%以内で歩測する。	班長
D2-2 簡易測量法を用い、到達できない2点間の距離（長さ、高さ）を誤差10%以内で測る。	班長
D2-3 自作の簡易測量器具を使い、樹木などの高さを誤差10%以内で測る。	班長
D2-4 スカウトベースで2キロメートルを15分で移動する。	班長
D2-5 ハイキングで野帳をつけ、またその野帳によって略地図を作る。	班長
D2-6 料理に使う調味料、食材を計量器具を使わずに手や指を使ったり、目で見た量で判断できるように表を作る。	班長
<b>通信</b>	
D3-1 片かな手旗信号で簡単な通信文が送受信する。	班長
D3-2 救難信号の種類と使い方を説明する。	班長
D3-3 野外活動において使用する無線通信機器の正しい使用方法とマナーを説明する。	班長
D3-4 追跡記号を10種以上覚える。	班長
D3-5 隊長または班ハイキングで、自然物を利用した追跡記号を約2キロメートルの間に、通信文を含めて配置する。	班長
D3-6 野外活動において光や音を利用した通信手段を考え、モジュール信号等により簡単な通信をする。	班長
<b>森林</b>	
D4-1 森林と人の生活が結び付いている点を挙げる。	班長
D4-2 ハイキングで森林の木の種類を調べ積生地図を作り、できれば木の実、落ち葉、土壌のサンプルを添付する。	班長
D4-3 樹木を5種類以上見分け、特徴を述べる。	班長
D4-4 森林保護、管理に関わる機関、団体、個人から活動目的、内容等を聞き、できれば活動を体験し、自分たちにできることを考え発表する。	関係者
D4-5 森林に生息する生物の食物連鎖を説明する。	班長
D4-6 森林に害を与えるものについて調べ、その原因と、害を予防、または防止するためにできることを説明する。	班長
<b>野生生物</b>	
D5-1 野生生物保護の法規について調べ、捕獲・飼育が禁止されている鳥獣類を知る。	班長
D5-2 野生生物を観察する場合に気をつけなければならないことを説明する。	班長
D5-3 身近なところで野生生物を観察するプログラムを企画し、班または隊集会にて実施する。	班長
D5-4 日本における絶滅危惧種について調べ、保護するためにどのような対策がとられているかを説明する。	班長
D5-5 双眼鏡（単眼鏡）の正しい使用方法を知り、野生生物の観察を行う。	班長
D5-6 自分の住んでいる県の『県の鳥』と『身近な鳥、または渡り鳥』5種類以上の名称、形態、習性を説明する。	班長
<b>気象観測</b>	
D6-1 次のそれぞれの構造と用法を知る。(1) 温度計 (2) 気圧計 (3) 湿度計 (4) 雨量計 (5) 風速計	班長
D6-2 野外活動中に雷が発生した場合の対処方法について述べる。	班長
D6-3 自分の住んでいる地域や一般的に言われる天気予測の方法（観点望気）を調べ、実際の天気を記録して比較する。	班長
D6-4 気温、気候、降水等に関する気象用語を説明する。	班長
D6-5 天気図から今後の気象予測をする。	班長
D6-6 キャンプ地において、キャンプの全期間を通じた、天候・気温・湿度・風向・雲量の観測を行なう。	班長
<b>天体宇宙</b>	
D7-1 太陽・月・星による方位発見方法を3つ以上知り、実演する。	班長
D7-2 天体望遠鏡または双眼鏡で次の内1つを選び観察し、記録をつける。(1) 月のクレタ - (2) 木星の4大衛星 (3) 金星の満ち欠け (4) 土星の輪	班長
D7-3 肉眼で次のものを観察する。(1) 流星（月日、時刻、方向、明るさ、見られた正座等） (2) 人工衛星（月日、時刻、方向等）	班長
D7-4 それぞれの季節で見られる星や星座に関する神話または伝説を1つずつ選び、あらましを説明する。	班長
D7-5 それぞれの季節で見られる代表的な星座を観察し、説明する。	班長
D7-6 日時計を野外において制作し、使用する。	班長

## E スカウト技能：キャンピング

E キャンプ計画	
E1-1 キャンプ地を選んではいけない場所・地域について説明する。	隊長
E1-2 キャンプ中の危険防止と衛生を保つ方法を説明する。	班長
E1-3 2泊3日のキャンプに必要な個人携行品一覧表を作成し、正しくパッキングを行う。	班長
E1-4 班キャンプを実施するために必要な事項を調査し、計画書を作成する。	班長
E1-5 キャンプ終了後に行なうべきことを説明する。	班長
E1-6 キャンプにおいて雨天対策の方法を説明する。	班長
野外料理	
E2-1 薪を使うカマドと携帯用コンロを使用する場面を班で話し合う。	班長
E2-2 班の炊事係として2泊3日以上以上のキャンプの調理を担当する。	班長
E2-3 次の野外料理を作る。(1) 米飯およびみそ汁を炊く。(2) 野菜・肉・魚・たまごを材料とした2種以上の料理。	班長
E2-4 山野草を採取するうえでの注意事項を述べる。	班長
E2-5 フリ・スライ食品について調べ、実際にキャンプで使用する。	班長
E2-6 環境に配慮した食事の始末をする。	隊長
キャンプグラフィ	
E3-1 キャンプ地において、班サイトの設計図を作る。	班長
E3-2 キャンプにおいて、適地にテントを正しく張り、手入れと格納を行う。	班長
E3-3 かま、ショベル、なた(または手斧)が安全に使い、手入れを行う。	班長
E3-4 キャンプの日数に応じて必要と思われる工作物を考え、作成する。	班長
E3-5 キャンプ地にあるものを利用して、キャンプで必要と思われる個人用品を作成する。	班長
E3-6 入隊後3泊以上のキャンプ1回を入れて連続7泊以上のキャンプを経験する。	班長
燃料	
E4-1 マッチに防水加工をし、活動に携行して使用する。	班長
E4-2 携帯用コンロに使用する各種燃料の特徴と、野外で携行・保管する場合の注意事項を説明する。	班長
E4-3 携帯用コンロを安全に使用し、一人分の食事を作る。	班長
E4-4 各種燃料を使用する照明器具について安全な使用法を説明する。	班長
E4-5 携帯用コンロと照明器具の保守・点検を行う。	班長
E4-6 自分の住む地域の使用済みガスカ・トリッジの処理方法を調べる。	班長
ロープ結び	
E5-1 次の結びの使いみちを理解し、実際に使う。(1) 巻結び (2) ねじ結び (3) 引きとけ結び (4) ちぢめ結び	班長
E5-2 次のなわ結びの使いみちを理解し、実際に使う。(1) 垣根結び (2) よろい結び (3) バウラインノット (4) 馬つなぎ	班長
E5-3 次のなわ結びの使いみちを理解し、実際に使う。(1) 腫掛け結び (2) てぐす結び (3) てこ結び (4) 張り綱結び(ト・トラインヒッチ)	班長
E5-4 ロープの種類とそれぞれの特徴・使用用途について調べ、各種ロープ結びの結実見本(ノットリングボード)を作成する。	班長
E5-5 ロープをからみ止めで索端処理をし、ロープのまとめ方を3つ以上覚える。	班長
E5-6 より細でバックスプライス、ショートスプライスを行う。	班長
たき火	
E6-1 野外で火をたくときの注意事項を知り、その準備作業をする。	隊長
E6-2 班の炊事に適するかまどを2種以上作る。	班長
E6-3 マッチ2本以内で火を起こす。	班長
E6-4 野火の適切な消火方法、ならびに水を用いない消火方法を知り、キャンプで実施する。	隊長
E6-5 キャンプ地において薪の保管方法を知り、いつでも火が起こせるように準備をする。	班長
E6-6 地表を保護して火を焚く方法を説明し、実演する。	隊長
キャンプマネジメント	
E7-1 キャンプ地ごとに適したゴミの処理方法について調べ、ゴミの減量するための方法を考え、実施する。	隊長
E7-2 キャンプ中の衛生管理表を作成し、定期的に点検する。	班長
E7-3 キャンプ中の身体の衛生について班員の健康管理の指導をする。	班長
E7-4 キャンプ中に毎日の予定(準備、安全などを含む)について班で行う打合せの進行をつとめる。	班長
E7-5 キャンプ中にできるゲーム等を企画し、実施する。	班長
E7-6 キャンプ中のタイムキーパーを担当する。	班長

## F スカウト技能：冒險

<b>食料</b>	
F1-1 成長期に必要な栄養素と、その代表的食品を説明する。	班長
F1-2 栄養のバランスを考えて、班キャンプ2日間の献立表と食材表を作成する。	班長
F1-3 食中毒について知り、その防止策を野外において実施する。	隊長
F1-4 キャンプにおける食料の保管方法について考え、実施する。	班長
F1-5 ハイキングやキャンプの時に利用できる保存食を作る。	班長
F1-6 食品添加物とは何かを説明する。	班長
<b>キャンプファイヤ</b>	
F2-1 キャンプファイヤの種類と実施する時の注意事項を説明する。	班長
F2-2 キャンプファイヤでの役割分担を知り、そのうちの一つを担当する。	班長
F2-3 キャンプファイヤのソングをり・トする。	班長
F2-4 キャンプファイヤに適したゲームについて考え、実施する。	班長
F2-5 キャンプファイヤの新組を行う。	班長
F2-6 キャンプファイヤのプログラムを作成し、実施する	班長
<b>サバイバル</b>	
F3-1 水の確保と浄化の方法について知り、実施する。	班長
F3-2 マッチ・ライター以外のもので火を起こす。	班長
F3-3 炊具を使わずに料理をする方法を考え、実施する	班長
F3-4 コンパスを使わずに方位を発見する。	班長
F3-5 自分のサバイバルキットを作成する。	班長
F3-6 テント以外で手近なものを利用し、一晩過ごす。	隊長
<b>フィッシング</b>	
F4-1 釣りのマナーについて説明する。	班長
F4-2 自分がする釣りについて、その道具を用いて説明する。	班長
F4-3 釣りをする場合の安全について説明する。	班長
F4-4 淡水魚、または海水魚を3種類あげ、その習性と特長について調べる。	班長
F4-5 「キャッチ・アソンド・リリース」について知り、自分の考えを述べる。	班長
F4-6 自作の釣り道具、仕掛けにより魚を釣る。	班長
<b>バイオニアリング</b>	
F5-1 はさみしばりを用いて、丸太等で三脚を組み立てる。	隊長
F5-2 次の中から一つ模型を製作し、実際に作る場合に使うロープ、資材、使用するロープ結び等を説明する。(1) 自動開閉橋 (2) ピラミッド塔 (3) モンキ・ブリッジ (4) 竹馬塔 (5) その他	班長
F5-3 角しばり、筋かいしばりを用いて、丸太材で台形橋脚(斜め材2本入り)を組み立て	隊長
F5-4 ロープを強く張るための結びを知り、2通り以上の方法を実演する。できれば、滑車を使った場合の方法を知り、実演する。	班長
F5-5 ロープ、丸太を利用して「はしご」、「すのこ」を作る方法を知り、実際に作る。	班長
F5-6 班、または隊でバイオニアリングを計画し、実施する。また作業にあたっての作業手順、安全対策を説明する。	班長
<b>ウォーターアドベンチャー</b>	
F6-1 水または水辺のプログラムを実施する時の諸注意について考え、各自が守らなければならないことを説明する。	班長
F6-2 日焼けについての防止方法と、処置について説明する。	班長
F6-3 船(ボート、ヨット、カヌー、その他)の操船の指導受け、体験し、必要な安全対策について説明する。	班長
F6-4 自作の簡易道具により水中生物を捕まえる。	班長
F6-5 危険な水中生物について調べ、説明する。	班長
F6-6 救命胴衣(ライフジャケット)の使い方を知り、正しく着用する。	隊長
<b>スカウトソング</b>	
F7-1 スカウトソングを楽譜により歌う。	班長
F7-2 セレナーで連唱歌の指揮をする。	隊長
F7-3 任意のスカウトソングを楽器で演奏し、伴奏する。	班長
F7-4 ソングリ・ダとして、集会時に各種ソングの歌唱指導をする。	班長
F7-5 手製の楽器を作り、キャンプファイヤで演奏する。	班長
F7-6 スカウトソング以外で集会にふさわしい歌を紹介する。	班長

## 9 スカウト技能：社会生活

<b>自然保護</b>	
G1-1 キャンピングやハイキングをするとき、自然を大切にするために守らなければならない事項を説明する。	隊長
G1-2 自然保護について地域の環境改善に役立つことを計画する。	班長
G1-3 自然保護を目的とした活動に参加する。	班長
G1-4 ハイキング等で異なる地点3箇所の土、または水を、そこに見られる生物等を含めて観察し、比較する。	班長
G1-5 新聞等の報道の中から「自然保護」に関する記事の一つを選び概略をまとめる。	班長
G1-6 『WWF』の活動について調べる。	班長
<b>デンコーチ</b>	
G2-1 カブスカウトのやくそく、さだめ、モットー、サイン、握手を知るとともに、必要に応じてカブスカウトに指導する。	班長
G2-2 デンコーチの任務を知り、カブ隊長やデンリ・ダと相談し、組活動を指導し、進歩に関してカブスカウトをたずねる。	班長
G2-3 自分の服装、態度がカブスカウトの手本となるように心がけていることを述べる。	隊長
G2-4 カブ隊の隊集会または組集会以デンリ・ダと協力して次のことが指導する。(1) 会場や集会に必要な物の準備 (2) 開式と閉式の進め方 (3) 点検と点呼 (4) ゲム、歌、スカウト技能など	隊長
G2-5 デンコーチとして、3ヶ月間奉仕する。	班長
G2-6 デンコーチ集会等に出席し、プログラム作成に協力する。	班長
<b>近隣奉仕</b>	
G3-1 家庭・学校・地域で取り組んでいる環境美化、福祉活動等に参加する。	家庭
G3-2 隊長の助言を得て、障害者や老人などの家庭や施設を訪問し手助けを申し出て、必要に応じて奉仕の経験をする。	家庭
G3-3 次のうち1つについて、協力奉仕の経験をする。(1) 歩行者の安全誘導 (2) 公共の施設または場所の美化作業 (3) その他隊長が認めた活動	家庭
G3-4 自分の住んでいる地域で行われているボランティア活動について調べ、できればその中から活動に参加をしている人の話を聞く。	班長
G3-5 班で年間を通じて行える奉仕活動を考え、隊長の指導のもと実施する。	隊長
G3-6 各種募金活動の趣旨、方法、募金の使途について調べ、実施する。	班長
<b>環境保護</b>	
G4-1 水または酸素の循環について知り、河川または大気汚染とその影響を説明する。	班長
G4-2 環境指標生物とは何かを知り、実際に調査をする。	班長
G4-3 住んでいる地域のおもな公害の種類を調べ、そのうち1つの原因について説明する。	班長
G4-4 わずかな熱エネルギー、または太陽エネルギーを利用して調理することのできる用具を作成し、キャンプで使う。	班長
G4-5 洗剤・石鹸類について環境に優しいものを知り、家庭および野外活動で使用する。	班長
G4-6 環境行動スロ・ガンを説明する。	隊長
<b>伝統工芸</b>	
G5-1 県または地域の伝統工芸・伝統産業について調べる。	班長
G5-2 県または地域の伝統工芸・伝統産業の内1つを選び、歴史・作品・特長について調べ	班長
G5-3 県または地域の伝統工芸・伝統産業を見学する。	関係者
G5-4 県または地域の伝統工芸の簡単な作品作りを体験する。	関係者
G5-5 県または地域の伝統工芸を伝えていく方法を、集会等で発表する。	班長
G5-6 県または地域の伝統工芸・伝統産業を紹介した簡単なガイドブックを作成する。	班長
<b>防災</b>	
G6-1 災害に遭った場合の心構えを知り、防災意識が高まるように家族で話し合いをする。	家庭
G6-2 災害に遭った場合の避難方法について説明する。	班長
G6-3 消火器の種類と使用方法を説明する。	班長
G6-4 ガス漏れを発見した場合の処置方法について、正しく知る。	班長
G6-5 消防署等への通報の仕方を実演する。	班長
G6-6 防火または防災活動に参加する。	関係者
<b>リサイクル</b>	
G7-1 リサイクルの意義と必要性を知り、自分の地域の資源回収の現状を説明する。	班長
G7-2 リサイクルできる物を一覧表にして、集会等で発表する。	班長
G7-3 リサイクルム・クについて説明する。	班長
G7-4 隊のプログラムに『リサイクル運動』を提案し、実施する。	班長
G7-5 家庭・地域社会・学校で行われている資源分別収集に協力する。	関係者
G7-6 リサイクルに関する法律・条例を知る。	班長
<b>ガイド</b>	
G8-1 自宅を中心とした適当な地域内にある、公共施設および事業所を案内する。	隊長
G8-2 指定された5つの品を取り扱っている商店を挙げ、その場所、営業時間などを案内する。	班長
G8-3 地域内の任意の地点間の適当な交通経路について説明をする。	班長
G8-4 地域の史跡・名所・文化財・天然記念物について、故事・由来・歴史等を調べる。	班長
G8-5 地域の地名等の変遷について調べ、隊集会等で発表する。	隊長
G8-6 地域のイラスト案内地図を作成する。	班長